

第12回 状態図・熱力学セミナー

「状態図と相変態の熱力学」

主催：(独)日本学術振興会 第172委員会

協賛：資源・素材学会、軽金属学会、金属学会、熱測定学会、鉄鋼協会

セミナー概要

状態図は、「材料設計の地図」であると形容されるように、目的のマイクロ組織を得るため、製造プロセスの最適化のための重要な役割を持っています。CALPHAD法は、状態図計算・評価手法として広く行われており、現在では多くの熱力学計算ソフトウェア、熱力学データベースが市販・公開され、材料開発に用いられています。これまでのセミナーでは、熱力学基礎・状態図計算を中心に取上げてきましたが、今回は、動力学へと一歩進んだ内容をテーマとして、一日目に平衡論と速度論の基礎を取り上げ、二日目により実践的な内容である実験による析出・変態の観察、解析手法について解説します。これらに関連する最新トピックスをはさみながら、相変態・析出の基礎から実験手法までを概観します。

日時：11月13日～11月14日

場所：東北大学 東京分室 (サピアタワー10F)

アクセス：http://www.bureau.tohoku.ac.jp/somu/bun/bun.html

定員：40名

プログラム

一日目 平衡論基礎： NIMS 阿部太一
速度論基礎： 大阪府大 沼倉 宏
関連トピックス： 東北大 大谷博司

二日目 実験手法・解析法基礎： 東北大 宮本吾郎
実験手法・解析法基礎： 京大 奥田浩司
関連トピックス： JFE 山下孝子

申し込み方法 本ウェブサイトから申込書入手し必要事項を記入後、メール添付にて阿部 (abe.taichi@nims.go.jp) までお送りください。

<http://www.nims.go.jp/CSMD/members/Seminar/12thPDSeminar.htm>

申し込み締め切り 11月6日

期日より前に定員に達した場合には、その時点で締め切らせていただきます。当日申込みはありません。

世話人 阿部太一 (NIMS)、大谷博司 (東北大)、山下孝子 (JFE)

問い合わせ 物質・材料研究機構 構造材料研究拠点 計算構造材料設計グループ
阿部太一
TEL: 029-859-2628
Mail: abe.taichi(at)nims.go.jp